

食品安全のためのリスク分析 (食品のリスクとのつきあい方)

内閣府 食品安全委員会事務局

目次

- ◆ 食品安全委員会を知っていますか
- ◆ 食の安全とリスク
- ◆ リスク評価とリスクコミュニケーション
- ◆ リスクとつきあうには?

委員長の見上です。
よろしくお願ひします。

食品安全委員会 <http://www.fsc.go.jp/>

国民の健康と安全のために。
食品安全委員会は、国民の健康の保護が
最も重要な使命であることを踏まえ、
科学的根拠に基づく効率的かつ公正に
評価を行なっています。

食品安全委員会を知っていますか？

毎週木曜日に公開で行っています【誰でも傍聴可】

食品安全委員会

食品安全委員会を知っていますか？

厚生労働省か
農林水産省の機関？

内閣府とは？

内閣の重要政策に関する企画立案
及び省庁間の総合調整などを
行う総理大臣を長とする機関です。

いいえ、独立した機関で、
平成15年7月に内閣府に設
置されました。

食品安全委員会を知っていますか？

何をしてるの？

食品安全委員会
Food Safety Commission

国民の健康と安全のために。
食品安全委員会は、国民の健康の保護が
最も重要な使命であることを踏まえ、
科学的根拠に基づき効率的かつ公正に
評価を行なっています。

食品安全に関するリスク評価を行う
国の専門機関です

食品安全委員会を知っていますか？

何故できたの？

食べものどこからくるの？

世界の主要な生産国（平成17年度）

国	生産量
中国	45.8%
米国	10.2%
印度	5.8%
フランス	4.5%
オーストラリア	3.5%
カナダ	3.4%
イギリス	3.2%
日本	2.9%
韓国	2.7%
メキシコ	2.5%
トルコ	2.4%
ベトナム	2.3%
パキスタン	2.2%
ウクライナ	2.1%
ロシア	2.0%
南アフリカ	1.9%
イラン	1.8%
マレーシア	1.7%
アゼルバイジャン	1.6%
アラブ首長国連邦	1.5%
モロッコ	1.4%
エジプト	1.3%
シリア	1.2%
アラブ大公国	1.1%
カタール	1.0%
アラブ首長国連邦	0.9%
アラブ大公国	0.8%
カタール	0.7%
アラブ首長国連邦	0.6%
アラブ大公国	0.5%
カタール	0.4%
アラブ首長国連邦	0.3%
アラブ大公国	0.2%
カタール	0.1%

例え、
 ▷ 食生活の多様化
 ▷ 新しい技術の利用
 (組換えDNA技術など)
 ▷ 新しい感染症が現れる
 (O157, BSE等)

BSEなどの問題から、
 新しい食品安全のため
 の考え方が必要になつたからです

食品安全委員会を知っていますか？

具体的に何しているの？

農薬、添加物、食中毒、BSE、遺伝子組換えなど食品の安全性に関するありとあらゆる評価をしています

食品安全委員会委員 7名

食品安全委員会は7人の委員から構成されています。

14専門調査会

企画 緊急時対応 リスクコミュニケーション

化学物質系グループ：農薬、添加物など
生物系グループ：微生物・ウイルスなど
新食品グループ：遺伝子組換えなど

専門委員：207名

事務局（職員59名、技術参与34名）

平成20年7月末日現在

食品安全委員会の構成

食品安全委員会は7人の委員から構成されています。

14専門調査会

企画 緊急時対応 リスクコミュニケーション

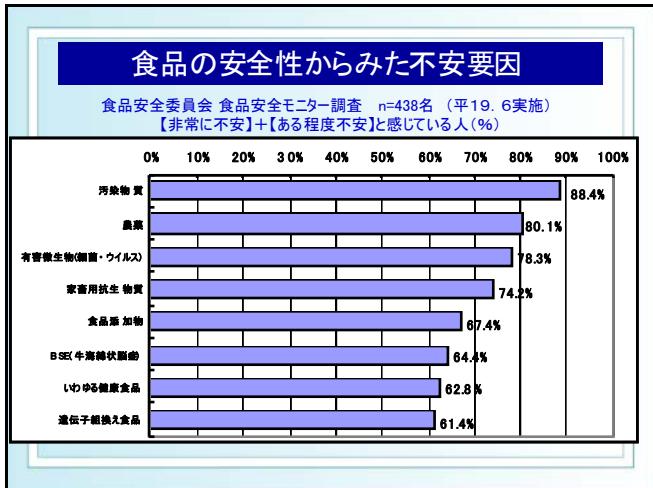
食品安全委員会委員 7名

化学物質系グループ：農薬、添加物など
生物系グループ：微生物・ウイルスなど
新食品グループ：遺伝子組換えなど

専門委員：207名

事務局（職員59名、技術参与34名）

平成20年7月末日現在



食の安全とリスク

リスク分析というアプローチ

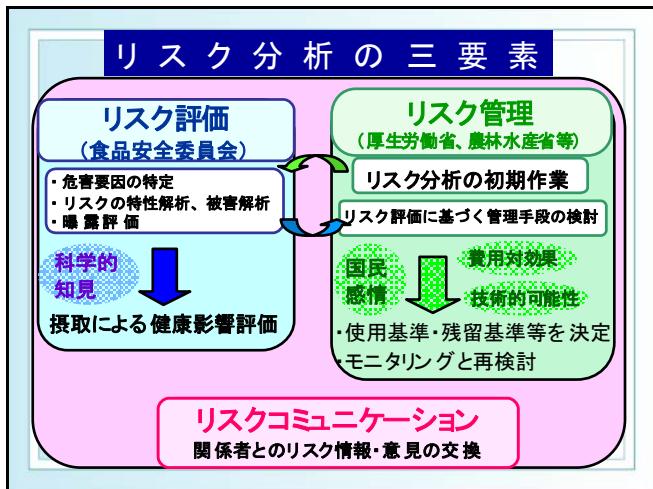
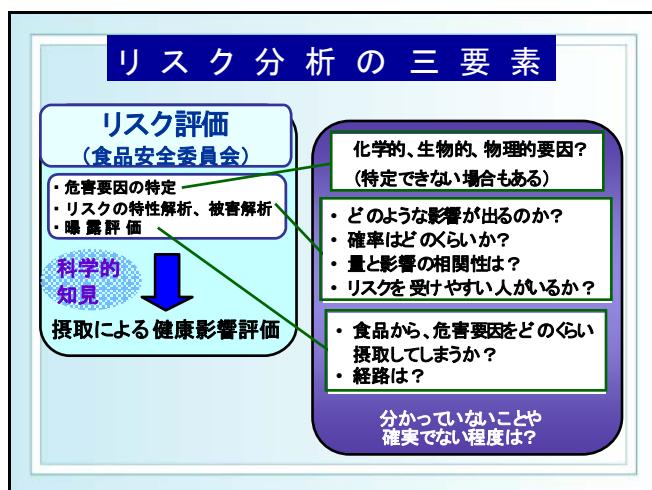
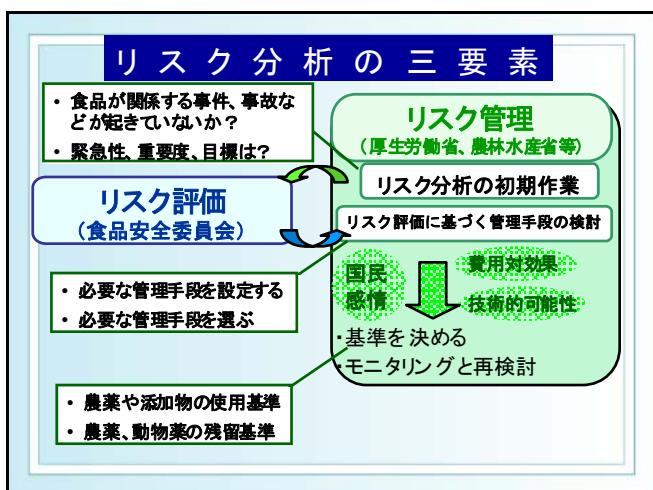
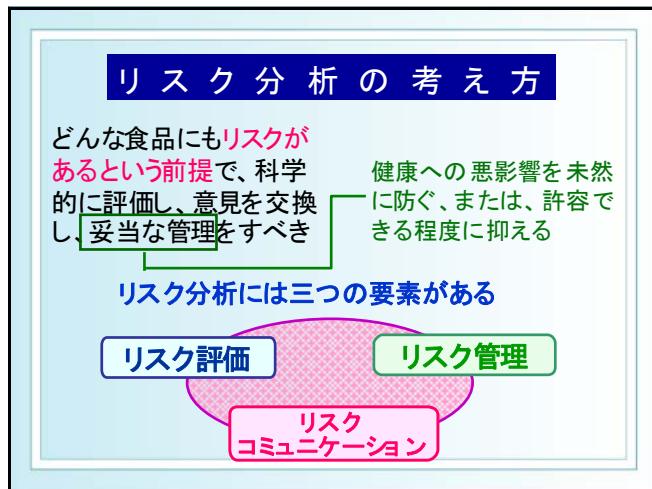
どんな食品も完全に安全とは言えません

ソラニン
トマチン
トマトの原種 トマト野生種
青果で低減化されている

調理の時に除去
トマトの原種 トマト野生種
青果で低減化されている

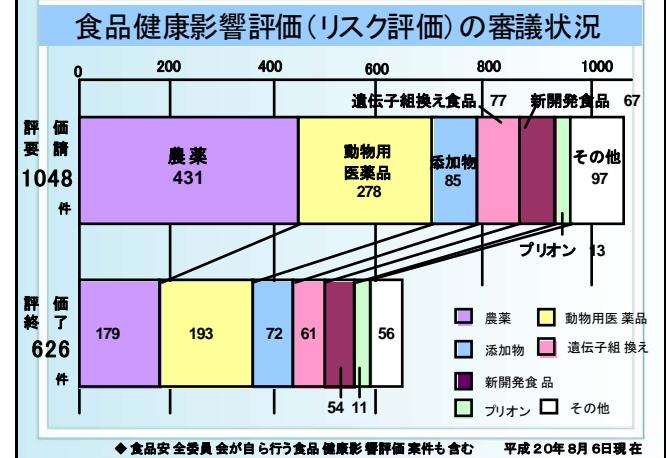
キヤッサバ
青酸化合物
加工の時に除去

危害要因(ハザード)
健康に悪影響をもたらすもの



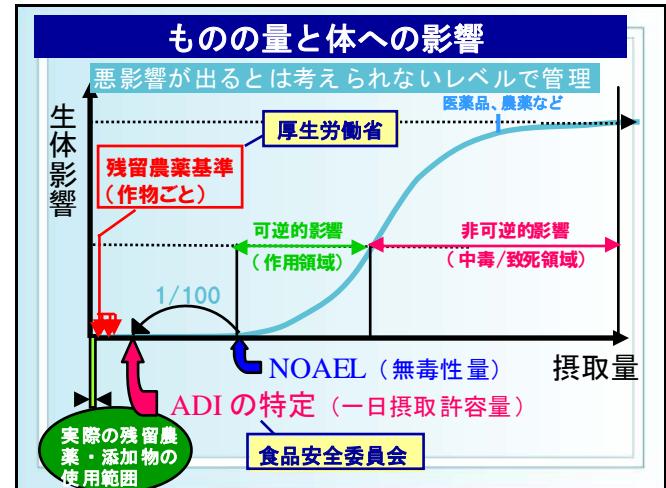
食品安全委員会の役割

1. 食品健康影響評価(リスク評価)



リスク評価はどのように行われるのか (化学物質の場合)

- 危害要因は何か
- 動物実験から有害作用を知る
- 動物実験等から最大無毒性量を推定する
- 安全係数(不確実係数)を決める
- ADI (一日摂取許容量=ヒトが一生涯、毎日摂取しても有害作用を示さない量)を設定する
- どの位摂取しているのか (曝露評価)



天然由来の添加物は安全???



食品の安全性に関する副読本の例

[共通してみられる説明]

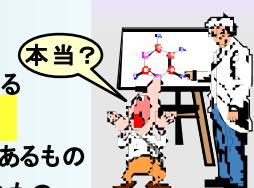
加工食品の選び方

①賞味(消費)期限を確かめる

②食品添加物の少ないもの

③品質表示や認証マークのあるもの

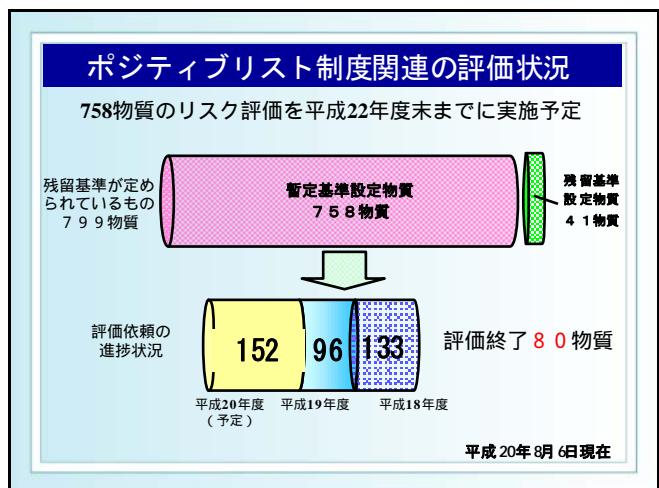
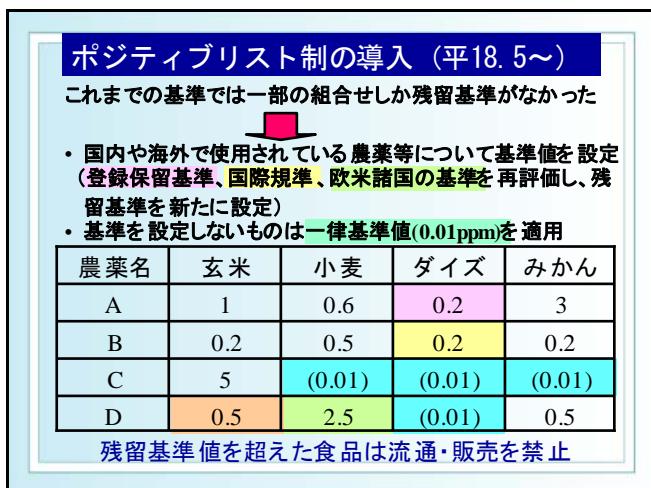
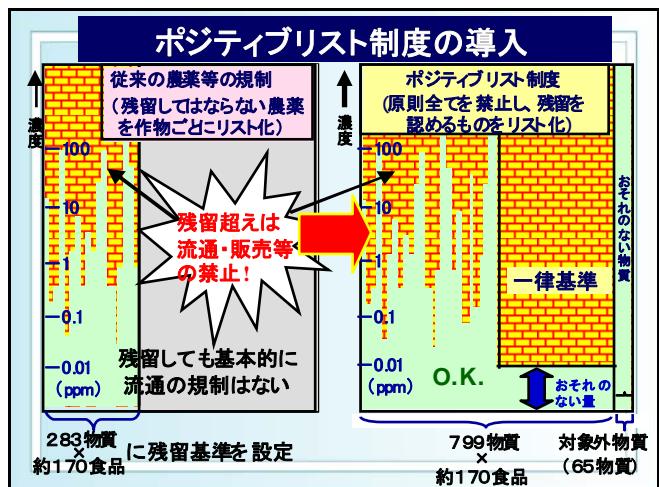
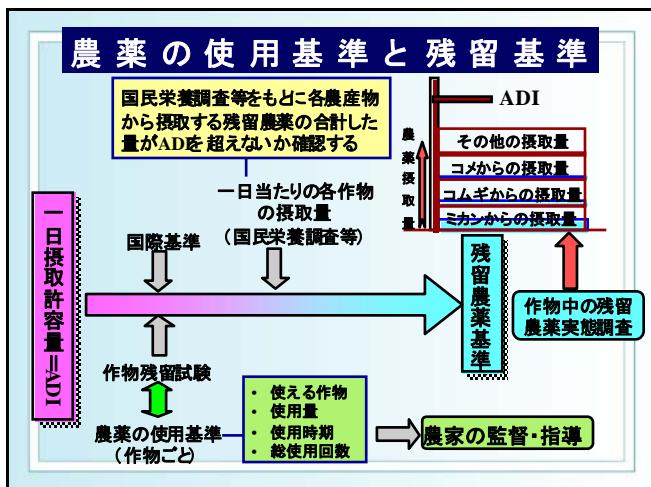
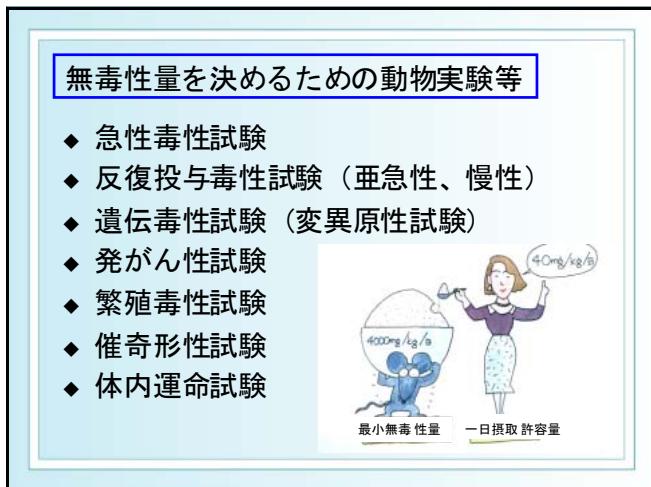
④容器・包装の破れていないもの



[中には、、、]

・万病のもとといわれる活性酸素の体内発生と添加物との関係が注目されている

・キレる子どもの増大とリン酸塩やタール系色素などの添加物の関係が注目されている



マーケットバスケット調査の結果

毎年、全国地域別(12ブロック)の摂取量から食品群ごとに約20農薬について分析

ほとんどの農薬は検出限界以下

➡検出されなかった場合は、検出限界の20%が含まれていると想定し、150農薬の各摂取量を計算

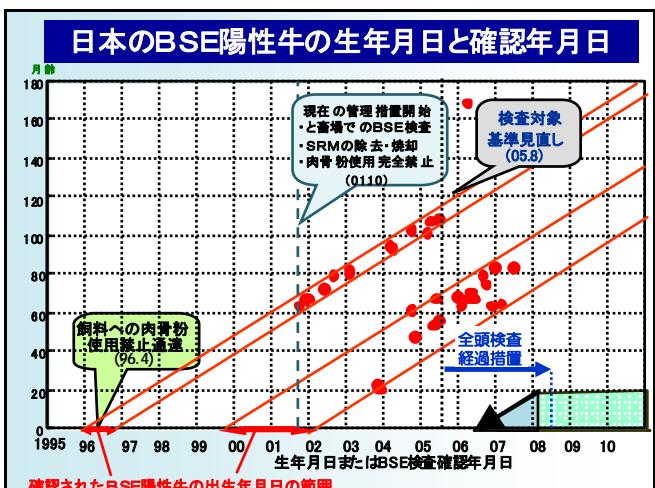
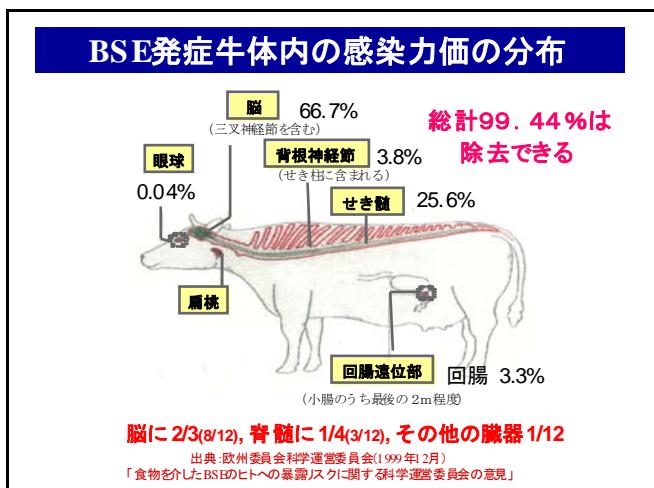
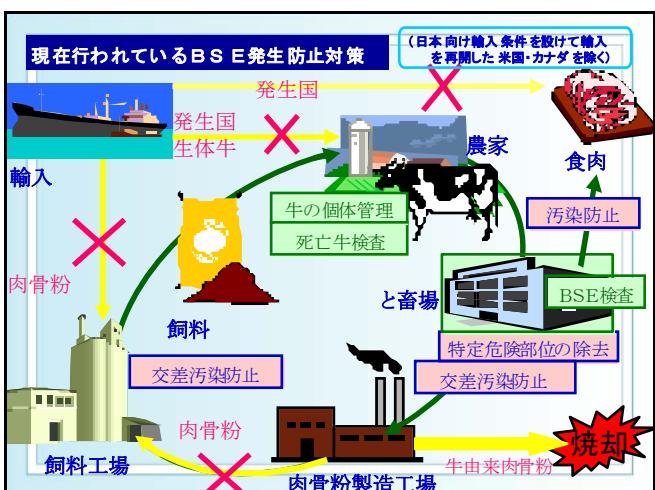
- 9農薬が1,582試料中18件で検出（15年度）
- ADIを超える農薬はなかった（3-15年度）
- 2/3の農薬はADIの1%未満（〃）

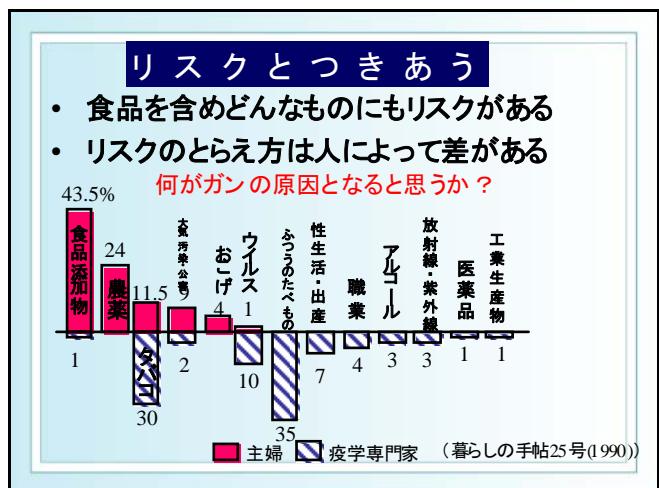
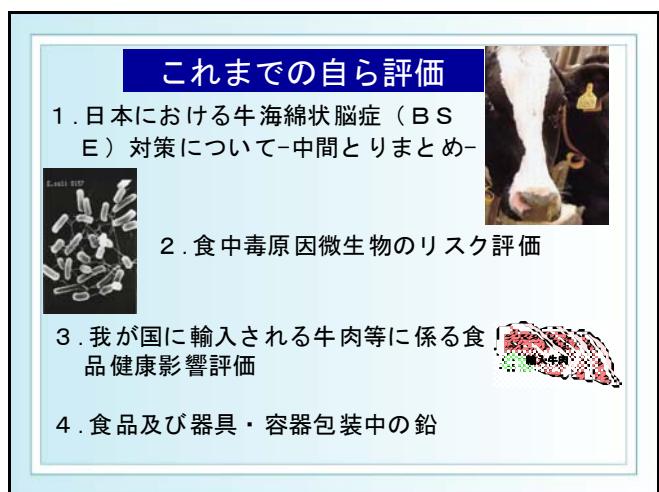
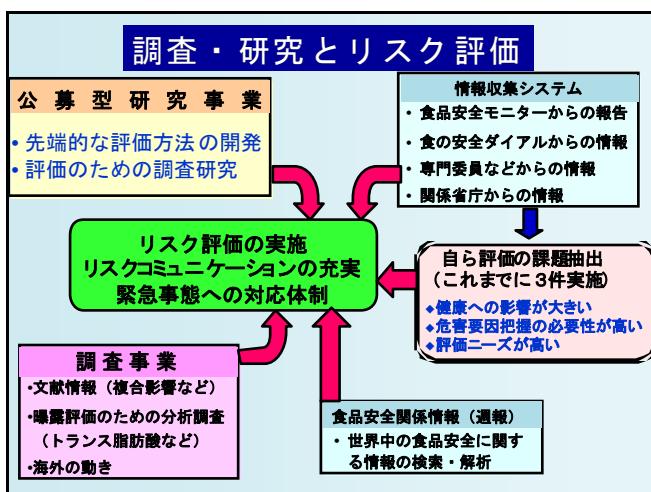
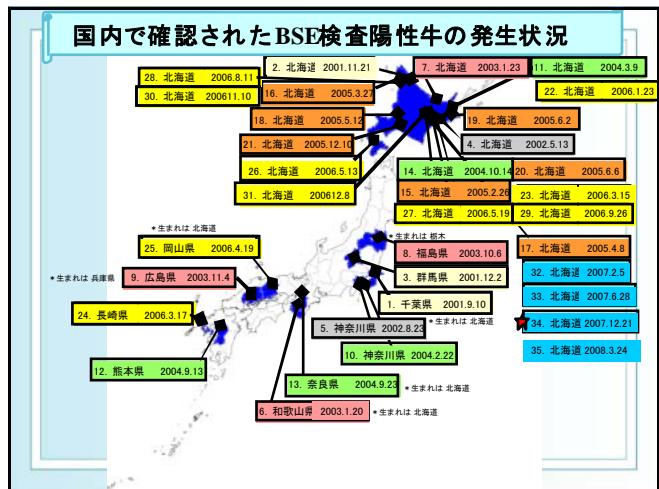
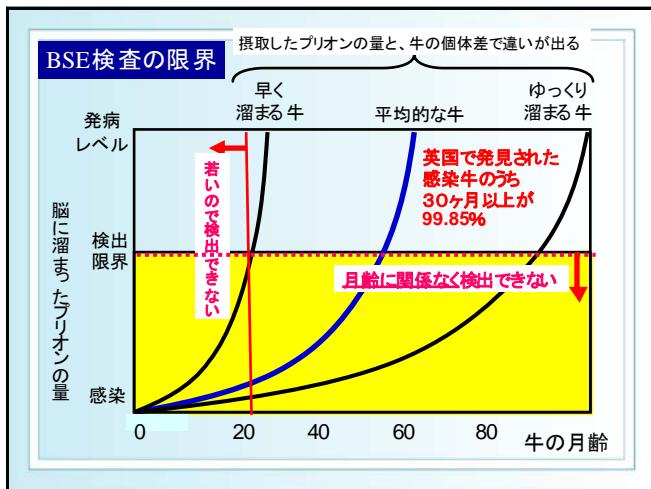
(<http://www.mhlw.go.jp/topics/bulyoku/iyaku/syoku-anzen/zanyu2>)



これまで実施されている管理対策（国内）

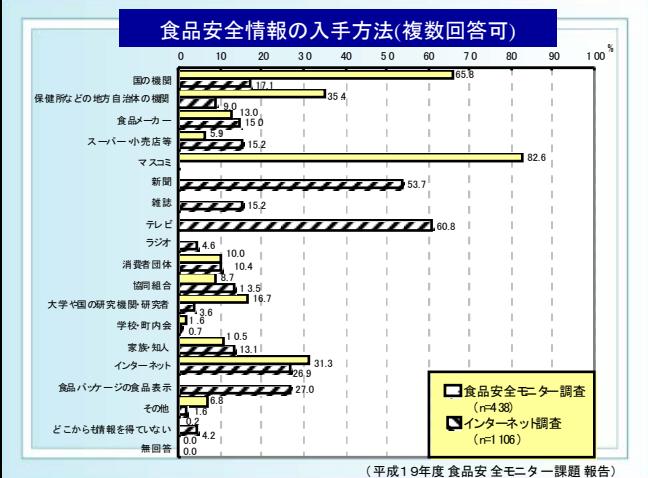
- ① 完全飼料規制(平13.10~)
- ② 特定危険部位(SRM)の除去、交差汚染防止の徹底
- ③ 全月齢のと畜牛をBSE検査の対象とする
(平13.10~)
➡(平17.5の食品安全委員会の評価)
検出限界未満（20ヶ月齢以下）の牛を検査対象から除外しても、リスクは非常に低いレベル増加するだけ
- ➡ 検査対象月齢を21ヶ月以上に変更
(平17.8~)
→自治体の自主検査を補助（～平20.7）





リスクとつきあう

- ・食品を含めどんなものにもリスクがある
 - ・リスクのとらえ方は人によって差がある
 - ・リスクを知り、妥当な判断をするためには努力が必要
- 科学知識を身につける努力
一般的な科学用語がわかる < 科学用語を正しく使える
< 分析的思考ができる



リスクとつきあう

- ・食品を含めどんなものにもリスクがある
 - ・リスクのとらえ方は人によって差がある
 - ・リスクを知り、妥当な判断をするためには努力が必要
- 科学知識を身につける努力
➢ メディアの情報の正確性を見分ける努力
事実と意見、編集の有無、キャスターのイメージ等
➢ 情報を批判的に読み取る努力
あらゆる情報を一度批判的に考える



みんなのぎもん？



食品安全委員会の役割

2. リスクコミュニケーションの実施

食品安全におけるリスクコミュニケーション

どのような評価／管理を行うかを決定する時に
関係者間で情報を共有し、意見を交換すること

リスク分析に活かしていく



さまざまなリスクコミュニケーションの取組－1

- 委員会・調査会の公開（傍聴・議事録公開）
- 意見交換会（テーマを絞った講演と討論）等
- 評価結果等についての意見・情報の募集
- 食品安全モニター（全国の470名に依頼）

さまざまなリスクコミュニケーションの取組－2

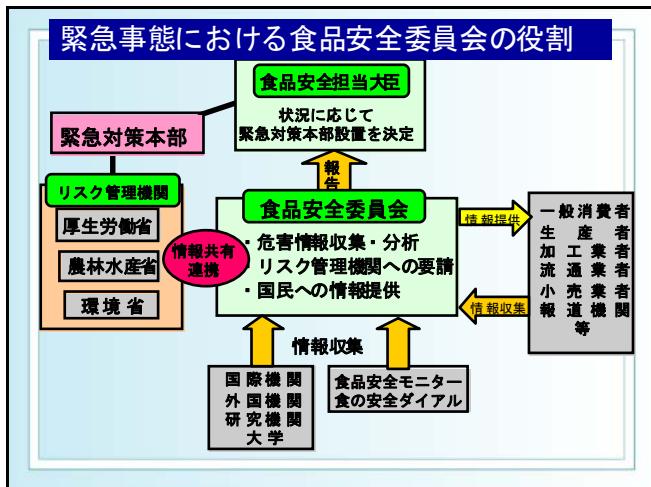
- 食品安全委員会e-マガジン
- 食の安全ダイヤル
- 季刊誌などの発行

「食の安全ダイヤル」
TEL 03-5251-9220 9221
月曜～金曜（祝祭日・年末年始を除く）
10:00～17:00

みんなのぎもん？

食品安全委員会の役割

3. 緊急の事態への対応



大切なことは

- 食中毒にならないよう注意する
- 栄養、食事形態などのバランスを考慮した食生活
- 心配になったら、異なるソースから情報を入手
- 食べ物や栄養素の健康維持や病気になる情報を過大に信じない
- 食品の生産の実態を知る努力をする